水戸市立大場小学校　学校だより
令和３年度　第1号　2021.4.8

おおばっこ

あいさつと笑顔がいっぱい大場っ子

未来につなげ　大場の絆

E-mail　510131@sch.ibk.ed.jp　　Tel　029-269-2103　Fax 029-269-2159

19名の新入児童を新たに迎え，令和３年度がスタートしました。始業式での目の輝きには，進級の喜びと新たな目標への意欲が感じられました。また，入学式での呼名に大きな声で「はい」と応える様子から，小学校生活への期待が感じられました。102名の子供たち一人一人の個性や可能性を伸ばしていけるよう，教職員一同精一杯努めてまいります。

本校は，「小規模特認校」として４年目になりました。本校の教育方針に賛同し，お子さんを就学させている方が10名を超えました。また，「コミュニティ・スクール（学校運営協議会制度）」を導入して３年目です。これまで以上に，学校と地域社会が教育目標やビジョンを共有し，一体となって子供たちの健やかな成長を支えていきたいと考えております。

引き続き，保護者・地域の皆様の温かいご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。また，何かお気づきのことがありましたら，ご連絡いただきますようお願いいたします。

「あいさつ」をとおして　互いに「思いやり」の心を

始業式では，「あいさつ」について次のような話をしました。

あなたがあいさつをした時，相手に無視されたらどんな気持ちになりますか。きっと誰もが「あれ？」と思うはずですね。そして心にモヤモヤとした気持ちが生まれてきます。それはやがて相手との間に見えない壁を作り，スムーズなコミュニケーションが取れなくなるという悪循環になるでしょう。

元NHKアナウンサーの鈴木健二氏は，あいさつについて次のような名言を残しています。「挨拶の『挨』は『開く』，『拶』は『迫る』という意味。つまり挨拶は『心を開いて相手に迫る』ことなのである。」

声を出さずに会釈だけですませていた人は，声に出してあいさつをしてみましょう。相手との距離が近くなり，お互い話しやすい雰囲気が生まれます。「顔を見てあいさつする」だけで相手からの印象がよくなり，関係も円滑になっていくことでしょう。「おもいやり」は「あいさつ」から始まります。

令和3年度　大場小学校教職員

担　当	氏　名	児童数	担　当	氏　名
第１学年	佐藤　彩加	１９	校　長	成田　悦子
第２学年	稲毛　久恵	１５	教　頭	安齊　寛
第３学年	新井　草太	１９	教務主任	大野　純一
第４学年	長尾　葉由香	１７	養護教諭	齋藤　優子
第５学年	三浦　可奈子	２０	主　事	山﨑　杏理
第６学年	大内　奈津美	１２	用　務	横須賀　英夫
学力向上サポーター	荒木　理恵		用　務	松井　千恵
ＡＥＴ	タータン　コリア		給　食	福田　博美
支援員	清水　和美			

～お知らせ～

４月17(土)にPTA･学校後援会総会，授業参観，学級懇談会を開催します。

ご多用と存じますが，是非，学校やお子さんの様子をご覧ください。尚，感染症対策にご協力くださいますようお願いいたします。

通学用靴について，保護者代表の方と相談し，次のようになりました。

運動のできる白色の靴を基本とする。洗い替えや悪天候の際は，その限りではない。ご理解願います。

６月から市内全小中学校に自動音声応答装置を設置します。緊急の連絡先を設定した上で，夜間･早朝の不要不急の電話は着信しないようになります。詳細は後日お知らせします。ご理解，ご協力をお願いします。

＜児童代表の抱負から＞

3年
・自分のことは自分で決めて，自分でやる。
・初めて習う習字をがんばりたい。
・体力をつけて，できることをふやす。

6年
・どんなことにもあきらめず，前向きに挑戦する。
・自分で考えて行動し，下級生から頼られる六年生になる。
・小学校最後の一年を，全力で頑張って最高の年にする。

＜大場市民センター「こどもスペース」を利用される方へ＞

子供たちが自由に過ごせる場所として，毎週火･木曜日の放課後(15;00～17:00*冬季は16:30)市民センターに「こどもスペース」が開設されるそうです。帰宅前に子供だけで利用させる場合は，センターの約束を守るとともに，学校へも連絡帳等でお知らせください。